

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスくじらぐも			
○保護者評価実施期間	2025年 6月 2日		～ 2025年 6月 14日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2025年 6月 2日		～ 2025年 6月 14日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 6月 23日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	幅広い活動プログラムを行っていること	児童の可能性を色々な面からアプローチするため、支援員個々の専門的知識やスキルを活かした支援を行っている (英語、空手、手話等、職員の得意分野を活かした活動も盛り込んでいる)	取り組み始めて間もない為、充実のため児童の様子やお気持ちを踏まえて、必要に応じて改善を行っていく
2	達成感を視覚化し、楽しくステップアップしていけるように工夫していること	集団でのマナーやルール、個々に合わせた内容を目標に設定し、視覚化したものを使ってできるようになった喜びが持てるようにしている	・児童の発達、成長に合わせて振り返りを行っていく ：毎日職員間で情報を共有し、全職員が現状を把握できるようにする
3	地域の子どもと活動する場を毎月設けていること	毎月近隣の高校生ボランティアの方を招いたり、ボランティアの学校行事の見学に行くなど積極的に交流をさせていただいている	小学生、中学生と交流する機会も設けることができるようにする

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の入れ替わりが多かったこと	職員の離職時に適切な人員確保を行えなかったこと	・人員の確保 ・研修による職員のスキルアップを行うこと
2	保護者さまへの説明が不足していること	・個別支援計画書やマニュアル、LINEなどの説明が不十分 ・連絡帳を上手く活用できていないこと	・保護者さまのご都合に合わせて説明を行っていく ・連絡帳の改定を行う必要があること
3	保護者同士の交流ができる場を提供できていないこと	年に1回しか保護者さまが参加できる場を設けることができなかったため、機会が不十分	・少しずつでも機会を設けていく ・保護者さまのみ、児童も交えて等内容も含めて改善を行っていく